

施工兼取扱説明書

保証書付



洗面用 LIGHT x JOLLY
シングルレバー混合水栓
品番 : PAF-LIG071JL/xx(引き棒無)
日本水道協会認証 C-164

xx →(カラー) CR : クローム, NO : マットブラック, ST : ステンレス色, HGSP : ブラッシュドハニーゴールド

このたびは、当社の商品をお買い求め頂き誠に有難うございました。

PAFFONI はイタリアの伝統ある水栓金具製造メーカーです。

施工の前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

もくじ

- 商品図
- 安全上のご注意
- 必ずお守りください
- 技術仕様
- 取付前のご注意
- 施工
- 施工後の確認
- ご使用方法
- ご使用上の注意
- お手入れの方法
- 修理を依頼される前に
- 分解図
- アフターメンテナンスに関して
- 保証書

工事店様へのお願い

貴店名ならびに取付日を保証書にご記入の上、お客様にお渡してください。

※エアレーター取り外し専用工具が同梱されている場合は、本説明書と一緒ににお渡してください。

取り付け後は、お客様にご使用方法及びお手入れ方法を十分にご説明ください。

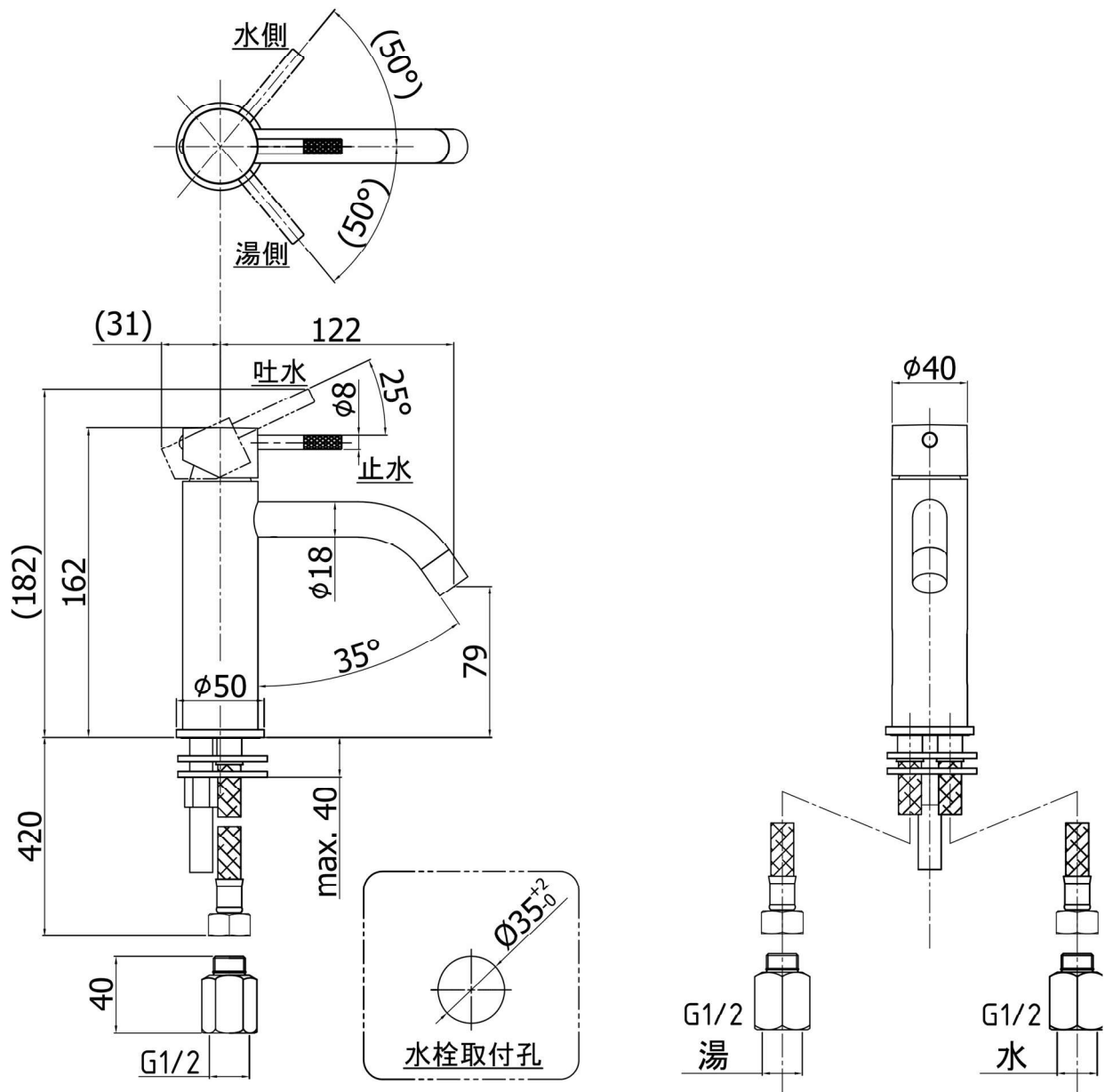
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

AQUAPiA

<https://www.aquapia.jp/>

●商品図

LIG071xx-JL



●安全上のご注意

- 本説明書に示した注意事項は状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工前に、本説明書を良くお読みのうえ、正しく施工してください。
- 配管工事はすべての建築基準法、水道法、各市町村の条例規定に準じておこなってください。
 水栓の取り付けには、水栓を取り付ける作業と配管工事（建設業：管工事業種）が必要です。配管工事に関する法令・規定に従って法的有資格者が実施しなければなりませんので、管工事業者へこの施工説明書を確実にお渡しいただき配管工事を依頼して下さい。
 管工事業者（法的有資格者）に依頼する工事：
 - ・給水／給湯の一次側配管との接続および検査
 上記以外の作業は、管工事業者（法的有資格者）以外でも可能です。

記号の説明

 注意	危険、注意	この指示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。
 禁止行為	禁止行為	該当する行為が禁止行為であることを示しています。
 指示（重要）	指示（重要）	該当する行為が記載されている指示に従って行われなければならないことを示しています。
 接触禁止	接触禁止	該当する部品や部分に触れてはいけないことを示しています。
 分解禁止	分解禁止	該当する部品の分解が禁止行為であることを示しています。

●必ずお守りください

 注意	危険、注意	ご使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために下記の事項を厳守し、指示には必ず従ってください。
	禁止行為	湯水を逆に配管しないで下さい。水を出す操作をして湯が出てヤケドをする恐れがあります。
	指示（重要）	水栓が凍結温度以下となると凍結破損で漏水被害等を引き起こし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります
	接触禁止	高温の湯をお使いの際は、吐水口やお湯に直接触れないようにしてください。やけど、けがなどのおそれがあります。
	指示（重要）	高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないように、しばらく水を流してください。次に使用する際に水栓内に滞留した湯が出てヤケドをする恐れがあります。
	指示（重要）	お湯をお使いになる時は必ずレバーハンドルを水側から開栓してください。その後ゆっくりお湯側へ回し、お好みの温度に調節してください。湯側から先に開栓すると高温の湯が吐出しヤケドをする恐れがあります。
	指示（重要）	他所の水栓との同時使用等により圧力の変動が起こり、湯温が急上昇する恐れがあります。同時使用の際は湯温の変化に注意をしてください。ヤケドをする恐れがあります。
	指示（重要）	レバーハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こす恐れがあります。ゆっくり操作してください。漏水で家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。
	分解禁止	修理技術者以外は絶対に分解・修理・改造は行わないでください。破損、やけど、けが、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。
	指示（重要）	定期的に、配管周りを点検し、水漏れやがたつきがないか確認してください。 製品に使われている部品の一部は、経年により劣化・摩耗するものがあります。

● 技術仕様

- 給水は上水道に接続してください。 ※温泉水・井戸水等には使用できません。
- 給水・湯圧、給湯温度は次の条件を守ってください。

 水圧	最低圧力 (流動圧)	0.15(MPa)	—
	最高圧力 (静水圧)	0.5(MPa)	これより圧力が高い場合は市販の減圧弁等で 0.2～0.3MPa に調整してください
	推奨圧力 (流動圧)	0.15～ 0.25(MPa)	—
	湯・水差圧 (静水圧)	最大 0.05(MPa)	湯・水の圧力差が大きい状態（例：電気温水器等と組み合わせて使用する場合）で使用すると、圧力が弱い側が吐水されない、急に温度が切り替わる等があり危険です

 温度	給湯温度	最大 60(°C)	—
---	------	-----------	---

● 取付前のご注意

- 逆配管をしないでください。
- 取付後の点検やメンテナンス、緊急時の止水のために、必ず容易にアクセスができる止水栓を設けてください。
- 製品の取付前に、給水、給湯管のごみを、完全に洗い流してください。配管内にごみが詰まったまま、製品を取りつけますと、製品内部にごみが詰まり、吐水不良や、製品不具合を引き起こすことがあります。配管内の異物・ごみなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良については、製品保証の対象外となります。

●施工

1. 配管内（給水・給湯）の清掃

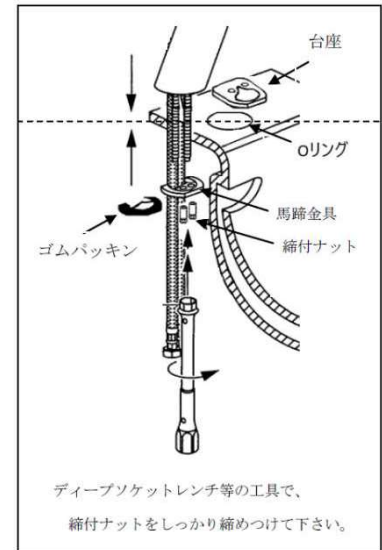
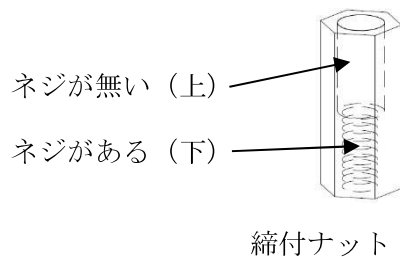
配管内（給水・給湯）の清掃 製品の取付前に、必ず、配管内（給水・給湯）のごみ、砂などを完全に洗い出してください。配管内の異物・ごみなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良については、製品保証の対象外となります。

2. 本体の取り付け

① 本体真下に台座（Oリング付）を取り付けて、本体をカウンタ穴に差し込みます。

②取付位置が正面であることを確認し、カウンター下より
ゴムパッキン、馬蹄金具を組込み締付ナット金具を仮締めします。

※締付ナットは内ネジが端面まである側と、無い側があります。
通常はネジが無い側を上にして組付けます。天板が厚くねじの掛りが少ない場合は上下反転させて施工します。

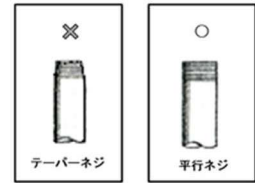


② 正面よりレバーハンドルの左右振幅が対象であることを確認し、締付ナットを確実に締め付けてください。

3. 逆止弁付配管アダプターの給水・給湯管への接続（管工事）

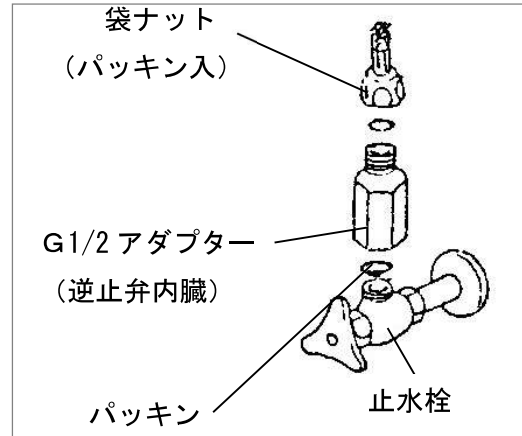
※アダプターはG(PF) 1/2 の平行ネジです。

テーパネジを接続するとアダプターが破損して水漏れをおこす恐れがあります。必ず純正のパッキンを使用し、シールテープや配管用接着剤は使用しないで下さい。



- ① G1/2 アダプターにパッキンを入れ、止水栓にしっかりと固定します。

※ブレードホースに赤色のテープが付いている方が湯側です。

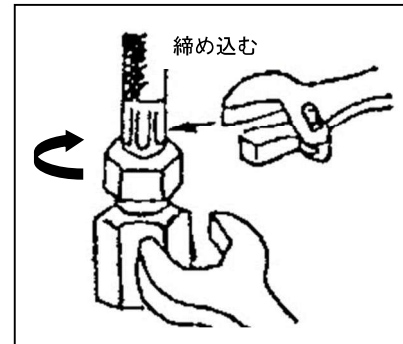


- ② 耐圧フレキホース先端の袋ナット部を配管アダプターにしっかりと締め付けます。

ホースが供回りやねじれないように、袋ナット上部のスリーブを保持して確実に固定してください。

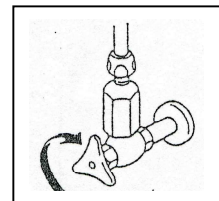
※湯水ホースの最小曲げ径は 30mm です。

- ・湯水ホースがねじれたり折れ曲がったりすると、吐水量の低下や破損の原因になります。

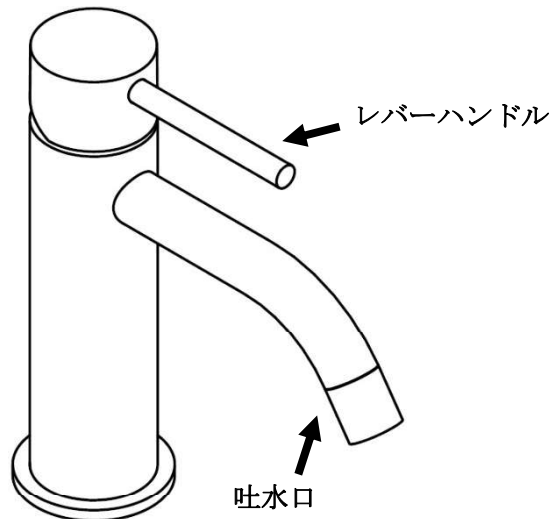


●施工後の確認

- ・全ての施工完了後、再度接続部ネジの締付を確実に行ってください。
- ・水漏れがないか再度確認をしてください。
- ・給水給湯圧の調整
必要に応じて止水栓で流量を調整します。



● 各部の名称



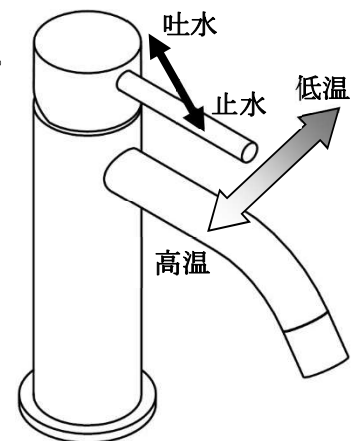
● ご使用方法

・吐水量の調節

レバーハンドルを上げると吐水し、上げる具合で水量を調節します。
レバーハンドルを下げると止水します。

・温度の調節

レバーハンドルを左に回すと吐水温度が上がり、
右に回すと吐水温度が下がります。



● ご使用所の注意

・ガス給湯器と組み合わせてご使用の場合

給湯圧が低い場合や吐水量が少ないとき、水温が高い時などは給湯器が着火しない場合があります。

・レバーハンドル操作

レバーハンドルはゆっくりと動かしてください。

※急激な操作をすると、配管内で水撃音が出る場合があります。

・キャビネット内の物を出し入れする際のご注意



キャビネット内の物を出し入れする際、水栓の給水給湯管を引っ張ったり、無理な力を加えないでください。

●お手入れの方法

いつまでもご愛用頂くため、お手入れの際は次のことにご注意ください。

・汚れた場合は

汚れは乾いた柔らかい布で乾拭きをして下さい。汚れがひどい時は適度に薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取って下さい。その後水拭きをして最後に柔らかい布で乾拭きをして下さい。

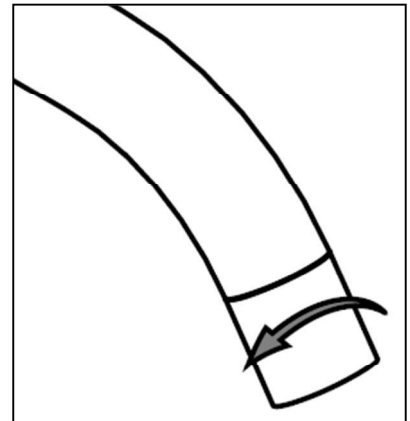


- ・ クレンザー、磨粉などの粒子の荒い洗剤やクリーナー。
- ・ ナイロンタワシ、金属タワシ、ブラシ類など
- ・ シンナー、ベンジンなどの溶剤

・ 吐水口（整流器）のクリーニング

吐水口先端の整流器にゴミ等が詰まる場合がありますので、定期的に次の要領で清掃してください。

- ①レバーハンドルを止水状態にして整流器を反時計回りに回転させて外してください（滑りにくいゴム手袋などを使うと作業がしやすくなります）。
- ②整流器のゴミを取り除いてください。



●修理を依頼される前に

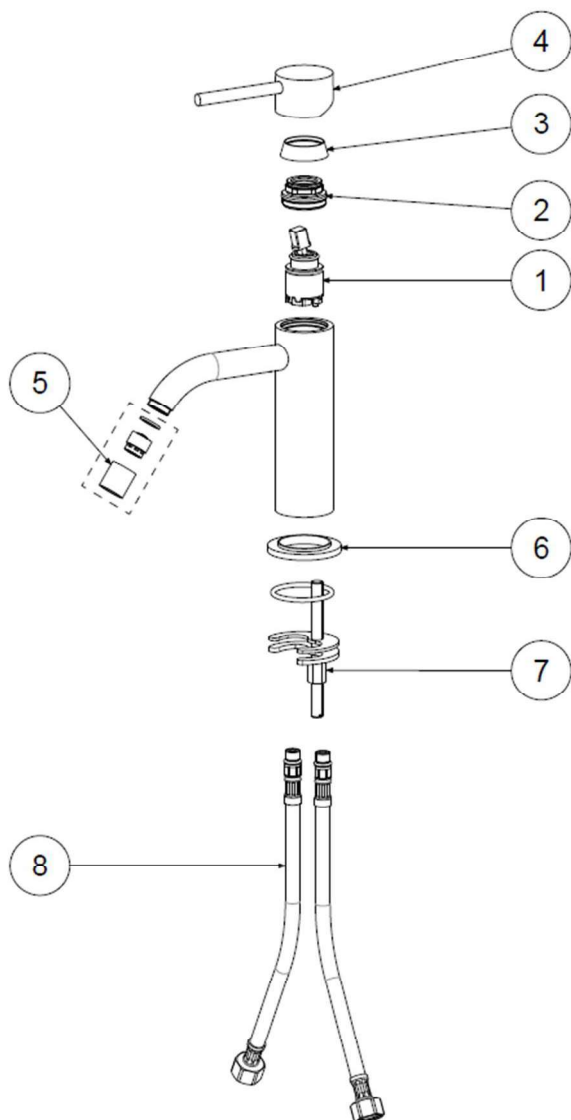
簡単に故障が直る場合があります。下記項目をご確認ください。

内容	原因	処置
吐水（湯）量が少ない	1、フレキ管にゴミが溜まってきた 2、給湯器の温度設定が不適切	1、施工店・販売店もしくは当社へ連絡しメンテナンスの依頼をする。 2、給湯器から十分な湯が出ているか確認
温度調節が出来ない 水（湯）しか出ない	1、フレキ管にゴミが溜まってきた 2、給湯器の温度設定が不適切 3、水（または湯）の圧力が強すぎる（弱すぎる）	1、上記1同様 2、上記2同様 3、湯水の吐水量が同量であるか確認する ※レバーハンドルを湯側いっぱいに合わせて吐水し湯側の止水栓で湯量を適量に調整する。その後レバーハンドルを水側いっぱいに合わせて、湯側と同様の吐水量になるよう止水栓で水量を調整
水（湯）の量が多すぎる 使用時に音がする	水（湯）の圧力が強すぎる	止水栓で流量を調整する
完全に止水できない ポタポタ水がたれる レバーの付根部、水栓本体のつなぎ目から水がにじみ出る	水栓内部に内蔵されているカートリッジが破損している	販売会社、施工業者、弊社へメンテナンスを依頼し、カートリッジ交換を行う

上記の処置で故障が直らない場合は、販売店、施工店、弊社へご連絡ください。

上記処置以外の分解、修理、改造は行わないでください。

●分解図



No.	部品名称
①	カートリッジ
②	カートリッジ押え
③	フランジ
④	レバーハンドル
⑤	エアレーター（整流器）
⑥	台座
⑦	固定金具セット
⑧	ホースセット

●アフターメンテナンスに関して

・保証書と保証期間

この取扱説明書には保証書が付いています。

保証期間は施工後 2 年以内です。

・修理を依頼される時

お求めの販売店、施工業者、弊社へご連絡ください。

《連絡していただきたい内容》

- 1、住所・お名前・お電話番号
- 2、品名、品番 （表紙を参照）
- 3、ご購入日
- 4、異常発生箇所、症状

《保証期間中は》

修理時に保証書をご提示ください。

保証書の規定に従い修理させていただきます。

《保証期間が過ぎている場合は》

修理すればご使用できる商品に関しては、ご希望により有償で修理させていただきます。

《料金》

メンテナンス出張料＋メンテナンス技術料＋部品代金で構成されます

保 証 書

本保証書は、その記載内容にしたがって無償修理を保証されています。下記保証書期間内に故障した場合は取扱工事店又は弊社へご連絡の上、訪問したサービス員に本保証書をご提示下さい。尚、取付日・お客様名・取扱店の記入が無い場合無効となります。

品名 品番 : PAF-LIG071JL/xx, xx →(カラー) CR:クローム, NO:マットブラック, ST:ステンレス色, HGSP:ブラッシュドハニーゴールド

使用開始日 :

お名前 :

ご住所 :

お電話番号 :

無効

取扱店名 :

保証内容

- 1、取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態において発生した、製造上・品質上の原因による故障や損傷については、使用開始日より2年間の無償修理を致します。
 - 2、保証期間内に故障した場合は、お買い上げの代理店又は弊社までご連絡ください。
 - 3、サービス員が訪問いたしました際は本証書をご提示ください。ご提示の無い場合は有償修理とさせていただきます。
 - 4、次の場合は保証期間内であっても有償修理となります。
 - 1) 誤ったご使用方法による故障や損傷
 - 2) 不当な修理や改造による故障や損傷
 - 3) ゴミや異物等による品質上の原因以外の止水不良
 - 4) 天災、災害、地変等による故障
 - 5) 取付後の移動、又は輸送によって生じた故障、損傷
 - 6) 凍結による損傷
 - 5、本保証書は水栓本体に限ります。
 - 6、本保証書は日本国内に限ります。
 - 7、本保証書は再発行いたしませんので大切に保管ください。
- 保障期間後の修理は取扱説明書をご覧ください。取扱工事店、又は弊社へご連絡ください。